

ちょっと待って！
Vista

Vista導入はホントに大丈夫？

ついにWindows Vistaが発売されましたね。もうお使いの方はいらっしゃいますか？ VistaはこれまでのWindowsにくらべ、操作方法が少し変わっているようで、最初のうちは戸惑うことが多そうです。またハードのスペックも高く、ちょっと古いパソコンでは使えないようですのでアップグレードするときは注意が必要です。急いでVistaに乗り換える前に、Vistaについてちょっと調べてみませんか？

あなたにあったVistaはどれ？

WindowsXPのHomeとProfessionalに比べ、Vistaには大きく分けて4つのエディションがあります。(Enterpriseというものもありますが、こちらは特別な手続きを必要とします。)各エディションで機能も価格も大きく違いますので、違いを理解して選びましょう。

■ Home Basic

最も安価なVistaです。Vistaの強化されたセキュリティ機能、検索機能などの基本機能は搭載されていますが、Vistaの新しいインターフェイスであるAeroやフリップ3Dなどの機能はありません。家庭でインターネット、電子メールが中心でお使いになるならこれで十分です。

■ Home Premium

家庭でインターネットやメールの他にいろんな事にパソコンをお使いになる方はこちらがおすすめです。Aeroやフリップ3Dのほか、ムービーメーカーやDVDメーカーなどのエンターテインメントを提供しています。

■ Business

Home Premiumからエンターテインメントの機能を省き、強力なバックアップ機能や暗号化機能を追加したビジネス向けのVistaです。また、リモートデスクトップのホスト機能はBusiness以上のVistaにしかありません。

■ Ultimate

Vistaのすべての機能を搭載した、最強のVistaです。エンターテインメント機能と強固なセキュリティ機能を併せ持ち、あらゆるニーズに対応します。「コレを選んでおけば、間違いはない」といえるのではないのでしょうか。

4つのVista、どれを買えば良いのか？簡単に言ってしまうと、お子様やパソコン初心者にはHome Basic、VistaらしいVistaが欲しい方はHome Premiumを、会社で購入するならBusiness、お金に余裕がある方やパソコンをバリバリ使いこなしている方はUltimateがお奨めです。

アップグレードには要注意！

新規インストールと違い、アップグレードインストールでは、注意すべき点があります。

■ 98とMeは切り捨てられた？

Vistaにも今までのWindows同様に、通常版とアップグレード版が用意されています。価格も安く、今の環境やソフトをそのまま引き継いでOSだけを新しく出来るアップグレード版は魅力です。しかし、アップグレード版が使用できるのは、Windows2000とWindowsXPだけです。Windows98やMe用のアップグレード版は用意されていません。98やMeをお使いの方は、通常版で新規インストールするしかないのです。

■ ダウングレード？

Windows2000、WindowsXPでのアップグレード版の利用でも注意点があります。どのアップグレード版を使っても、Windows2000では新規インストールしか出来ません。またWindowsXP Professionalからは、BusinessまたはUltimateへしかアップグレードできず、Home Basic、Home Premiumへは新規インストールしかできません。アップグレード版を購入する場合は気をつけましょう。

こんなパソコンにはVistaはインストール出来ません！

Vistaは、ハード面でも高いスペックを要求しますので、今お使いのパソコンのハードをチェックしておきましょう。

まず、DVDはありますか？ 一般に売られているVistaはDVD-ROMですので、ビジネス向けパソコンによくある、CD-ROMだけのパソコンではインストール出来ませんのでご注意ください！ 次はメモリです。512MB以上が必須です。256MBではインストールすら出来ません。そして忘れがちなHDDです。CDドライブの空き容量が15GB以上必要ですので、CDドライブを10GB、残りをDドライブとして使っている場合はインストール出来ませんよ。

インストール前にここをチェック！

Vistaのインストールは、アップグレード版でなくても、いろんな制限事項が多く、今までのWindowsのインストール以上に注意が必要です。

■ Windows Vista Upgrade Advisor

マイクロソフトでは、Vistaインストール前のパソコンにインストールして、そのパソコンがVistaをインストールして正常に動作するかをチェックするツールを用意しています。マイクロソフトのホームページからダウンロードして実行してみてください。パソコンをスキャンした後、パソコンのスペックに最適なVistaのバージョンと、問題箇所、対策方法が表示されます。



■ インターネットで情報収集

マイクロソフトのページはもちろんですが、インターネット上には他にいろんな情報があります。特にOKwaveなどのQ&Aのページなどは実際にインストールした方の質問や困り事があるのでとても参考になります。

OKwaveのURL：<http://okwave.jp/>

Vistaとofficeの関係は？

実はマイクロソフトではVistaでのOffice2000の動作を保証外としています。(VistaではOffice2003と2007しか動作保証されていません)使う機能によって問題なく動作したり、またはエラーが発生することもあるようで、インターネット上の掲示板にたくさんの情報が流れています。仕事でお使いのパソコンの場合、Vistaへのアップグレードは、もう少し待った方が良くかもしれません。

ライセンス認証が新しくなった！

海賊版対策強化のためVistaのライセンス認証の仕様が変わりました。XPでは1回だけのチェックがVistaではネット経由でチェックが継続されるようになっています。不正なプロダクトキーとみなされ30日が経過すると、Vistaの機能が制限され、最後には起動すら出来なくなるそうです。でもこれは、正規版を利用する私たちには関係のないことですよ。

開発室から

Vistaには通常のパッケージ版の他DSP版というものがあります。パソコンショップでパソコンの部品(メモリやHDDなど)と一緒に販売しているものです。パッケージ版の50%程の価格なので、日曜日になるたびに買いに行こうか悩んでいます。